

地域の共同活動による効果

多面的機能支払交付金の概要

農業・農村が有する国土の保全、水源のかん養、良好な景観の形成など多面的機能の維持・発揮を図るため、地域の共同活動による農地や水路などの地域資源の適切な保全管理を支援します。

●制度の内容



特色ある地域の共同活動

学校教育と連携し、小学生に農村環境の大切さを啓発

収穫祭の餅つきを通じて世代間の交流や地域のつながりを強化

ため池の排泥を行うため、うなぎのつかみ取り大会を実施

地域課題に対応した活動 (宮崎県独自の取り組み)

【鳥獣害対策】



鳥獣被害対策マップを作成



対策の実践



えさ場となる果樹を伐採



侵入防止柵の設置

【遊休農地の発生防止】



遊休農地の発生防止策や解消法の話し合い



農地の改善



暗渠排水による湿田の解消



畦畔除去による大区画化

地域の活性化につながった活動事例

きゃべつ畑のひまわり祭り

上空からの写真

駐車場づくり

出店

迷路づくり

イベント後ひまわり鋤きこみ

花見台設置

- 染ヶ岡地区環境保全協議会(高鍋町)
 - ・ヒマワリを緑肥として使用したことをきっかけに町を代表するイベントとして発展
 - ・2日間で1万人の来場があり、地域の活性化に貢献
 - ・平成26年度農林水産祭むらづくり部門で「内閣総理大臣賞」を受賞

九州一の芝桜の里

一里山の由来

シバザクラロード 一里山

- 一里山ふるさとづくり推進協議会(宮崎市)
 - ・芝桜の植栽で1万人が訪れる観光地に発展
 - ・知名度が増す中で集落の意識が高まり、集落活性化の話し合い活動が活発化
 - ・平成27年度全国花のまちづくりコンクールで「団体部門優秀賞」を受賞